

ここが聞きたい！

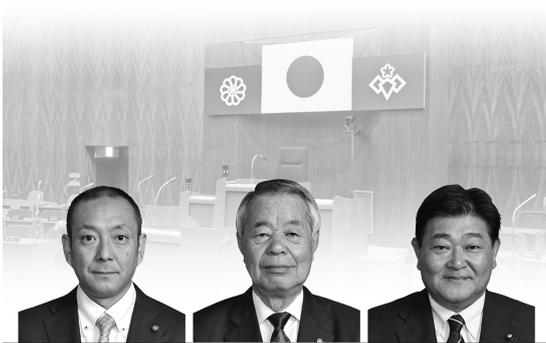
一般質問

テーマは自由

質問内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。



議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行なっておりません。
【議長：北川久人議員(左)、副議長：岡部純朗議員(中)、監査委員：周藤雅彦議員(右)】

3月17日(木)・18日(金)の2日間にわたり、16人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属会派名(無会派は会派に属さない議員)

「持続可能な開発目標(SDGs)を桐生市のまちづくりに生かす条例」に基づき、議員の提案に関連する主な目標ロゴを掲載します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals

SDGs(エスディーゼズ)とは…

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、国際社会共通の目標です。



1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

議員の提案

こどもへのワクチン接種は中止すべき



答 子供を守りたいという思いから接種を希望するニーズに応えるためにも、予防接種法の規定に基づき、安心して接種を受けられる機会を提供したい。小児は保護者の理解や同意を得られてからの接種が原則となるが、接種についての理解できるお子様の場合は、本人の意志が尊重されるべきと考えている。

接種を受けられる機会の提供を

問 臨床試験が終わっていない遺伝子ワクチンを10代、20代の未来の希望である若者たちには打ってもらいたくない。特に、判断能力の低い5歳から11歳の小児の接種については中止していただきたいが、市の考えは。

若者の接種に対する見解は



飯島 英規 議員
いじま ひでき
無会派
若者の未来



そのほか…「太陽光発電所による新たな被害、近隣家屋に与える影響」について質問

議員の提案

桐生に「ワイン・ヴィレッジ構想」を

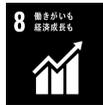


なだらかな傾斜地に育成する桑の樹

問 地域活性化の一助になると考える
答 桐生産ブドウを活用した6次産業化は、新里が誇る「野菜」や「フルーツ」、「豚肉」などを彩る、地域活性化の一助になると考える。長野県東御市の事例等を参考に、まずは経緯や内容等の情報収集に努めてまいりたい。

問 シルク産業からワイン産業へ
 蚕糸業の隆盛を支えた「桑畑」の多くが現在、担い手がおらず耕作放棄地と化していく中、生育環境の酷似性を生かし、全国有数の「ワインブドウ畑」として蘇えらせた他市での好事例が多くある。桐生の大地は最適環境にあり「ワイン特区」認可等、地域活性化に向けた新たな試みを提案したい。

そのほか…「菱町地内、林野火災の対応」「桐生市人口ビジョン」について質問



石渡 宏明 議員
 新たな起爆剤



00周年
00周年

議員の提案

新たな観光ブームを取り入れてみては



柄杓山城跡

問 観光関係団体等と検討していく
答 「御城印」を活用することで近隣の歴史観光資源同士の周遊や市内への観光客訪問など一定効果の可能性がある。市内及び広域周遊観光の拠点となるシルクル桐生の更なる利活用も併せ、今後、所管する関係団体等と検討していく。

問 城跡の歴史文化を観光に生かしては
 お城を訪れた記念として「御城印」を収集することが旅行目的の一つとして人気となっており、地域の歴史文化を発信する上でも有効的だと考えている。「御城印」を活用して市内の代表的な城跡(桐生柄杓山城、山上城、深沢城など)の周遊観光に取り組むことを提案するが当局の見解は。

そのほか…「来街者に優しい駐車場のあり方」について質問



久保田 裕一 議員
 そうぞう未来
 御城印に期待



00周年
00周年

議員の提案

災害時の支援と平常時の活用



災害時トイレ

問 数台保有すべき
答 災害への支援とイベント等への活用も可能な移動型トイレトレーラーと移動型仮設住宅について、市としても数台保有すべきだと思うが当局の見解は。

問 トイレトレーラー 研究中
答 移動型トイレトレーラーは、災害時のみならずイベント会場など多くの集客が見込まれる場面でも活用できることから現在、他の自治体やトイレトレーラーの普及を推進する団体などと共に導入・活用について研究している。移動型仮設住宅については、災害時の仮設住宅以外の場面で、市が平常時に活用する用途が現時点では想定できず、課題もあるため慎重な調査・研究が必要と考える。

そのほか…「災害時の仮設住宅」「国の財政支援」などについて質問



丹羽 孝志 議員
 公明クラブ
 災害への備え



00周年
89周年

議員の提案

カッコソウを観光資源にできないか



カッコソウ

問 現在、自然観察の森では、人工気象器によるカッコソウの発芽や移植地での生育状況の調査を行っているが、移植地を増やし、カッコソウを身近で観察できる観光資源として「カッコソウ観察の森構想」を掲げる可能性はあるか。

答 自然観察の森は、鳴神山の自生地と標高差があり、気温などの条件が異なるため、カッコソウの繁殖にはあまり適していない。観光資源としての活用は難しいが、観察の森の移植地は、観察と保全を啓発する目的で整備してあるので、今後も保全活動の啓発に活用できるような移植地の管理に努めていきたい。

観光資源としては難しい

そのほか…「交通安全対策」「消費者トラブル」について質問



15 市の創設から15年

カッコソウ

佐藤 光好 議員
創志会



00周年
00周年



議員の提案

公共施設に公衆無線LANの設置を



桐生市役所

問 現在、シルクル桐生や黒保根町交流促進センター、また議会の議事堂において利用可能となっている。最近では、コロナ禍で需要が増えているテレワーク環境の整備など、地域の情報化を推進する上で大変重要な事項であると認識している。今後、公衆無線LANの利用可能施設数の増加に向けて、関係部署と情報共有し、検討を進めてまいりたい。

答 現在、シルクル桐生や黒保根町交流促進センター、また議会の議事堂において利用可能となっている。最近では、コロナ禍で需要が増えているテレワーク環境の整備など、地域の情報化を推進する上で大変重要な事項であると認識している。今後、公衆無線LANの利用可能施設数の増加に向けて、関係部署と情報共有し、検討を進めてまいりたい。

増加に向けて、検討を進めたい

そのほか…「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」「助けを求めるハンドサイン」について質問



9 市民生活の発展を促す9年

ネット環境の整備

辻 正男 議員
そうぞう未来



00周年
00周年



議員の提案

大規模住宅団地をコンパクトシティに



渡良瀬団地

問 大規模住宅団地（城の岡、新堀、岡の上、鷹ノ巣、渡良瀬）の高齢化率が高くなっている現在、日常生活に与える影響は大きく、生活環境の整備は急務である。各団地を1つのコンパクトシティとして捉え、診療所やスーパー、ドラッグストア等の設置に向けた独自の住生活基本計画を策定する考えはあるか。

答 市内の各住宅団地の現状や諸問題を精査するとともに、群馬県と連携して行っている同種の課題の情報交換等をさらに進め、郊外型の大規模住宅団地を1つのまちとして捉えた住宅施策の計画策定を今後、研究・検討してまいりたい。

研究・検討してまいりたい

そのほか…「旧、学校給食中央共同調理場、跡地の利活用」について質問



11 住み続けられるまちづくりを11年

福島 賢一 議員

クラブ21



00周年
00周年



議員の提案

新里、黒保根地域のこれからは



新里・黒保根地域図

問 今後の新里、黒保根地域の地域振興の在り方と総括について問う。

答 地域振興は、地域の資源を有効に活用して持続的な発展をするために必要である。また、地域に住む人達の自己実現ができる場所になることを目指して、地域の人々と共に、地域にある自然、さらには地域が育んできた歴史や文化を大切にしながら居心地のいい場所を作っていくことである。両地域が誇るこれらの宝の山を大切にしながら、地域振興を進めていけば、どこにも負けない居心地のいい地域を作っていくと確信している。

そのほか…「新里地域おこし協力隊」「新里町内の道路整備の状況」について質問

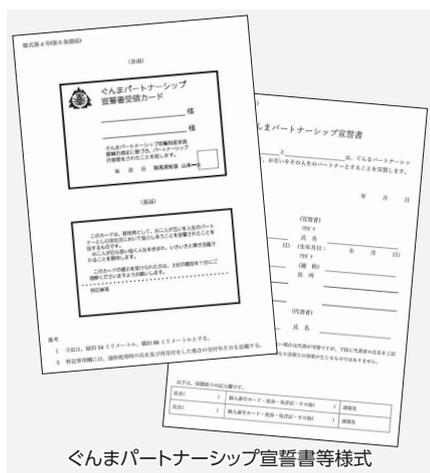


ひとみ 武男 議員
創志会
地域振興の力とは



議員の提案

民法を改正し、同性婚を可能に



ぐんまパートナーシップ宣誓書等様式

問 同性婚を認めることを国に求めて

答 婚姻とは男女間だけによるものではない。また、性的思考は本人の意思で変えられるものでもない。世論調査においても、同性婚を認めるべきだという声が多い。市として同性婚を認めることを国に求めていくことについて見解は。

性的マイノリティなどの方々を支援

問 市としては、双方の性別が同一である婚姻の成立を認めることは想定されていないとの国の判断に従っているが、多様性を認め合うことが共生社会の第一歩であることを踏まえ「ぐんまパートナーシップ宣誓制度」に賛同し、性的マイノリティなどの方々への支援に取り組んでまいりたい。

そのほか…「市内河川の水害対策」「国際女性デーに連帯し、男女格差を無くすこと」について質問



わたなべ 恒 議員
日本共産党議員団
世論も賛成多い



議員の提案

避難勧告を出した市長の心境は



避難所の様子

問 令和元年に発生した台風19号について、当市では現行制度となって初めて全人口の6割を超える7万人に避難勧告が発令された。この勧告を発令する決断をした時の市長の心境は。

市民の生命を守るのは最大の使命

答 当初の避難勧告発令であり、夜間の避難であったが、市民の安全を第一に考え、早めに避難できるよう決断した。避難情報の発令は、市民の生命を守るための災害時における市長としての最大の使命と身を持って再確認した。躊躇せず避難情報を発令できたことは、以後の災害対策や市政運営に生かすべき大きな経験になったと考えている。



たじま 忠一 議員
そうぞう未来
台風19号



議員の提案

人生の知恵になる「金融教育」を



桐生市立商業高校

問 桐生市立商業高校での金融教育は、新年度から、高校での金融教育が行われる。激変する時代のなかでは、一層、様々なリスクの理解や自助努力の考え方が大切になると思うが、どのような金融教育が行われるのか。

答 高校では令和4年度から主に家庭科と公民科の授業で扱うことになる。桐生市立商業高校では、家庭科と公民科の担当教員が中心となり、内容によっては、外部講師の活用も考えている。年間で家庭科6～8時間、公民科2時間程度を予定している。2教科ともに金融商品の特徴やリスクとリターンについて具体的に学ぶ予定である。

家庭科・公民科の教員が担当



4 読書の高い習慣をみんなに

歌代 公司 議員
無党派
高校での金融教育



周年 周年



議員の提案

ポストコロナの国際化に対応を



国際交流の様子

問 国際交流は、国際交流の促進を図るとともに、市民の国際感覚と理解を深めるための事業等を行う。一方、多文化共生は、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築くとともに、地域社会の構成員として共に生きていくこととされる。両事業は明確にすみ分けるより、リンクさせながら進めていきたい。今後、両事業の重要度が増していくので、お互いを尊重・理解しながら連携を深め、市主導による組織強化を図ってまいりたい。

答 国際交流は、国際交流の促進を図るとともに、市民の国際感覚と理解を深めるための事業等を行う。一方、多文化共生は、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築くとともに、地域社会の構成員として共に生きていくこととされる。両事業は明確にすみ分けるより、リンクさせながら進めていきたい。今後、両事業の重要度が増していくので、お互いを尊重・理解しながら連携を深め、市主導による組織強化を図ってまいりたい。

すみ分けるより、リンクさせる



10 人や国の不平等をなくそう

園田 基博 議員
創志会
今こそ互いに連携



周年 周年



そのほか…「桐生市公営住宅等長寿命化計画」について質問

議員の提案

個性ある多くの大人との関わりを



ダンスの授業のイメージ

問 今後世界に羽ばたく可能性のある子供にとって、踊ることは世界中の人と気軽にコミュニケーションの取れるツールの一つ。より深くダンスを経験してもらうために、義務教育におけるダンス教育にインストラクターなどの外部講師を迎え入れることについて当局の見解は。

答 現在、学校における外部講師による学習支援については、それぞれの学校にある「学校支援センター」に登録していただき、可能な学習支援についてボランティアとして支援していただいている。現時点においては、ダンスについても同様に対応していきたい。

ボランティアとして支援



4 読書の高い習慣をみんなに

近藤 芽衣 議員
そうぞう未来
ダンス教育



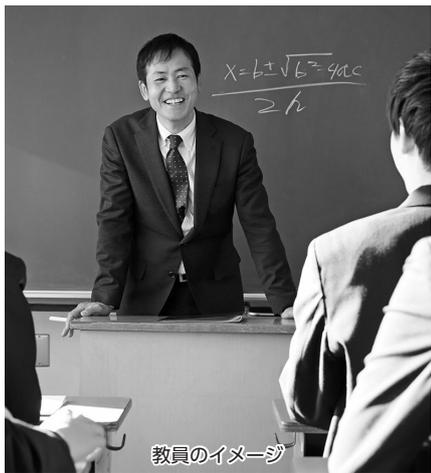
周年 周年



そのほか…「コロナ禍における障がい者の活動」について質問

議員の提案

今こそ教員OBの出番



教員のイメージ

問 教員OBの活用することの見解は

答 教職員の確保は、特に近年における課題の一つであると認識している。教育委員会では、過去数年間の教職員リストを活用し、退職された先生方や教員免許を保有する非常勤の先生方も含めて任用可否の情報を集めるなどしている。今後、突発的な教職員の任用に速やかに対応できるように情報収集に努めたい。

そのほか…「安全・安心の水の安定供給」などについて質問



河原井 始 議員
クラブ 21
教員不足



00周年
90周年



議員の提案

本気の庁内連携で生活困窮者を支援！



桐生市役所

問 市役所には福祉、教育、住宅など生活に関する様々な窓口があるが、各課が本気で連携すれば、行政の保有する情報を適切に活用して機能的に生活困窮者の発見、そして必要に応じた支援へと展開できるはずである。これを仕組みとして位置づけ、徹底的に進めるべきと考えるが、市の見解は。

答 今後の相談業務は、職員の能力に頼ることが多かったが、各課連携によるスムーズな情報共有など垣根を超えた方法も考える必要がある。今後は、関係する各課と連携する中で、柔軟性を持った組織作りについて研究していきたい。

そのほか…「桐生市を公民連携先進都市へ」について質問



山之内 肇 議員
公明クラブ
生活困窮者支援



00周年
90周年



議員の提案

多くの命が奪われる状況に対する考えは



桐生市役所

問 ロシアによる侵略で、多数の命が奪われている状況は、市長として大変許しがたい状況だと思っている。桐生市は平和都市宣言を行っており、平和首長会議の加盟都市である。一日も早くウクライナに平和が戻ることを切に願い、世界平和と国際社会の中、地域の市民が平和で安心安全な生活を送れるよう望んでいる。出来る限りの支援を行っていききたい。

答 多くの国民の尊い命が危険にさらされている現状は、市長として大変許しがたい状況だと思っている。桐生市は平和都市宣言を行っており、平和首長会議の加盟都市である。一日も早くウクライナに平和が戻ることを切に願い、世界平和と国際社会の中、地域の市民が平和で安心安全な生活を送れるよう望んでいる。出来る限りの支援を行っていききたい。

そのほか…「市庁舎建設」「新型コロナウイルス対策」について質問



関口 直久 議員
日本共産党議員団
ウクライナ侵略



00周年
90周年

